

「完全週休2日制を確保工事する試行の要領」第7条（工事成績評定）の  
評価方法について

完全週休2日制を確保する工事の試行要領（以下「要領」）第7条では受注者の取組みに対し、同要領別表の考査項目において評価をするものとしており、具体的な評価方法については、工期内の達成率に応じ次のとおりとする。

表 成績評定への加点

| 達成率<br>(*1)  | 28.5%以上<br>(4週8休以上)<br>達成 | 25%以上28.5%未満<br>(4週7休以上<br>4週8休未満)<br>達成 | 21.4%以上25%未満<br>(4週6休以上<br>4週7休未満)<br>達成 |
|--------------|---------------------------|--|--|
| 一次評定<br>(*2) | 2                         | 1  | 1  |
| 二次評定<br>(*3) | 6                         | 4  | 0  |
| 評定点合計        | 2                         | 1.2                                      | 0.4                                      |

\*1 達成率

(達成率%) = (現場閉所日数) / (対象期間※)

※対象期間とは、工事着手日から現場作業が完了するまでの期間をいう。

ただし、年末年始の6日関、夏季休暇の3日間は除く。

\*2 成績評定、考査項目別運用表 5. 創意工夫、その他に（理由：週休2日制達成のため）で加点する。

\*3 同表 6点加点の場合は「4. 工事特性-1 施行条件等への対応-Ⅱ都市部等の作業環境、社会条件への対応 10 その他」に（理由：週休2日制達成のため）と記載し加点。

4点加点の場合は「同Ⅲ厳しい自然・地盤条件への対応 15 その他」に（理由：週休2日制達成のため）と記載して加点。なお、その他以外で既に加点されている場合は同点数の別事項で加点する。